

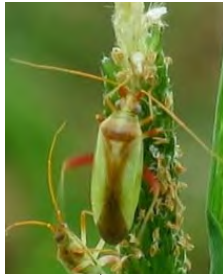
## 目指せ!なのはな米1等比率95%以上継続!!

～「R4 JAなのはな米品質向上運動」実施中～

**今年は例年以上に、カメムシ類が多発しています・  
～草刈り&防除を確実にいきましょう。～**



アカヒゲホソ  
ミドリカスミカメ



アカスジカスミカメ



トゲシラホシ  
カメムシ



クモヘリカメムシ

雑草地におけるカメムシ生息  
密度調査結果(7/1調査)

**確認地点率：100%**

**平均頭数：32.6頭/地点**

なのはな農協管内18地点

## 1 草刈りの徹底

7月1日に農協管内の雑草地でカメムシ類を調査したところ、斑点米カメムシ類が平年よりかなり多く確認されました。斑点米の発生を防止するため、エサとなるイネ科雑草等の穂が出ないように草刈りを徹底しましょう。

やむをえず、穂が出ている雑草を刈る場合は、本田薬剤防除の直前に行いましょう。

## 2 適期の病害虫防除 ～出穂状況を確認し、遅れずに防除しましょう!～

穂揃期(出穂3～5日後頃)と傾穂期の2回防除を徹底し、散布間隔は7日を目安(10日以上あげない)としましょう。また防除の際は、畦畔にも薬剤がかかるようにしましょう。

○てんたかく本田防除の目安 (5月4日頃田植えの場合)

	防除時期(7/14出穂の場合)		主な対象 病害虫	農薬名	10a当たり 散布量
	生育ステージ	時期の目安			
粉 剤 ・ 液 剤	穂揃期	7月17～19日頃 (出穂3～5日後)	いもち病 カメムシ類	ビームクラップジョーカー粉剤 DL	3～4kg
				ビームクラップジョーカーフロアブル	1,000倍150ℓ
	傾穂期	7月24～26日頃 (穂揃期防除の7日後)	カメムシ類	トレボンスター粉剤 DL	3～4kg
				トレボンスターフロアブル	1,000倍150ℓ

※田植日等により出穂期が異なるので、防除前に必ずほ場の出穂状況を確認しましょう。

※農薬の使用基準を守るとともに、農薬飛散防止のため、風のない時に散布しましょう。

## 3 水管理

幼穂形成期以降、出穂期までは飽水管理で稲の活力を維持しましょう。

また、出穂期から20日間は湛水管理を行いましょう。

**熱中症を予防するため、適切な水分補給やこまめな休憩等を取りましょう!**